

デジタルサイネージサービス、動画配信サービスを展開する「デジタルクルーズ株式会社」に出資

名古屋テレビ・ベンチャーズ合同会社（代表：秦 直道、以下「名古屋テレビ・ベンチャーズ」<http://nagoyatv-vc.com/>）は、デジタルサイネージサービスおよび動画配信サービスを展開する「デジタルクルーズ株式会社」（本社：東京都中央区、代表取締役：押田賢一、以下「デジタルクルーズ社」<https://www.digital-cruise.co.jp>）に出資しました。



デジタルクルーズ社は、デジタルサイネージおよび動画配信プラットフォームのクラウドサービス事業を展開しています。デジタルサイネージサービス (admintSIGNAGE) は、アンドロイドベースでのSTBでパイオニア的存在であり、安定した性能及び、低価格でありながら高度なサービス機能の特徴としており、現在、利用端末総数は1万台を超えており、2020年には4万台を目指して機能強化を図っております。

動画配信サービス (admintTV) は、現在は主に企業内向け動画配信として事業を行なっていますが、2018年に会員管理、決済、DRM（著作権保護）及びCMS等、すべての機能を構築できる新サービス (admintTV Biz) を開発し、BtoC向け事業者にリーズナブルな価格にて提供する予定です。そのモデルケースとして、自社メディア「釣り動画&情報提供チャンネル TSURIKO（商標出願中）」を来春スタートさせ、メディア事業にも参入します。

今後、デジタルクルーズ社と当社グループとは、デジタルクルーズ社の持つ機能やノウハウを活用して、デジタル分野での新しいサービスの提供を目指していきます。